

市の花・木・鳥、市民歌の普及で市の一体感を高めましょう

市では、市の花・木・鳥、市民歌の普及方法の提案をいただくため、「市の花・木・鳥等普及事業に関するパートナーシップ会議」を設置しています。7月から、各地域のまちづくり協議会の推薦者など19人の構成員による話し合いが行われてきました。

11月10日に行われた会議では、これまでの話し合いの成果として、「おおさき花・木・鳥フォトコンテスト(仮名称)「ぐるっと大崎一周すごろく」の2つの取り組みが市に提案されました。

提案に至るまで、会議の構成員からは、花・木・鳥の名所に地域偏りが感じられることが主な不安点としてあげられてきました。今回の提案には、市内の新たな名所を発見したり、全地域の名産・名所に会える内容となっており、地域の枠組みを超えた楽しさが詰まっています。

今後、「おおさき花・木・鳥フォトコンテスト」は平成30年1月に写真を募集し、グランプリが決定される見込みです。「ぐるっと大崎一周すごろく」は、政策課(☎2129)で配布する予定です。

詳細は、広報おおさき1月号や市ウェブサイトを通じて紹介していきますので、ご家族や友人と、市の花・木・鳥、市民歌に親しんでみてください。



▶提案に向けて、毎月ワークショップを開催し、子どもから大人まで楽しめる取り組みを検討しました

いきいき百歳体操が大ヒット中！体操と地域コミュニティで心も体も健康に！

11月14日、「いきいき百歳体操大交流会&高齢者の集いきらみほん市」を大崎市図書館で開催し、市内の高齢者の皆さんが健康について学び、体験しました。

いきいき百歳体操は、地域住民など5人以上が集まって、衰えがちな筋肉を鍛える体操です。市では昨年7月から普及事業を始め、健康と地域コミュニティづくりが話題を呼び、現在では1200人を超える市民が取り組んでいます。

初の試みとなった今回の大交流会では、日常生活に取り入れやすい健康法の紹介や、いき



▲理学療法士による指導で、来場者が一斉に体操を行いました

いき百歳体操の指導DVDに出演している理学療法士による体操解説が行われ、会場は参加者の健康生活への決意がみなぎっていました。

適度な運動や栄養バランスが取れた食事など、健康を保つ秘訣はたくさんあります。その中でも、コミュニティづくりや趣味などで充実した生活環境は、高齢化社会の現代で、特に注目されてきています。

心も体も健康になる活動に、皆さんも参加してみませんか。詳細は、高齢介護課(☎26085)までお問い合わせください。



▲地域活動の発表コーナーでは、各地域の特色が光ります

Discover Osaki

地域発 お・ら・ほ・の・ま・ち

自分の住む地域を「おらほ」というと、親しみや愛着を感じませんか。おらほの地域づくり、おらほの隠れた名所、おらほの美味しい特産品、おらほの伝統のまつり、おらほのイベント……。そんな、愛してやまない「おらほの地域」を発信します。



鹿島台発

市民歌の歌声とともに開幕

11月4日、鹿島台瑞華・翠交流施設(鎌田記念ホール)で鹿島台文化祭が開催されました。文化祭冒頭には、鹿島台公民館の事業「音楽が聞こえる都市づくり 市民歌をみんなで一緒に歌いましょう！」に参加した皆さんが大崎市民歌を披露しました。

7月から毎月練習を重ねてきたメンバーの中には、「合唱への参加は学生以来!」という人や、「楽譜が読めないけど大崎市民歌を歌ってみたい!」という人も多く参加していたそうです。回を重ねるごとに、歌の響きと、ハーモニーを共に作る仲間との交流が深まり、本番は息ぴったりの見事な歌声が会場に響いていました。

▶計5回の練習の成果を見事に披露していました



おいしさぎっしりで完売!秋の互市

11月10日~12日、毎年恒例の鹿島台互市が開催され、200店を超える露店が立ち並びました。

今回の互市では、鹿島台商業高等学校の1~3年生が、デリシャストマトなど地元の食材を使った『パタ崎さんの「おいしさぎっしり」鹿島台風物詩弁当』限定30食を販売しました。丁寧に味付けと盛り付けをされた見るからにおいしそうな弁当は、販売開始数分で完売したそうです。



▲3日間で計94,000人が来場しました

市内外から多くの人々が訪れ、全国の名産品を買い求める伝統の互市で、地元高校生による弁当や加工品の販売も、地域の魅力のひとつです。



▲地元高校生が開発したおいしさぎっしり弁当

松山発

伝統芸能の演舞と地元の酒・農産物でにぎわう

11月4日、松山邑まつりが酒ミュージアム・ふるさと歴史館・松山公民館前で開催されました。

松山邑まつりは、大正11年から昭和4年まで旧松山町で活躍していた「人車」の再現や、伝統芸能の松山太鼓・松山次橋神楽・松山獅子躍の演舞など、松山の歴史を感じさせる豊富な企画が魅力です。松山獅子躍では、独特な衣装に身を包み、勇壮で息の合った演舞を松山小学校6年生の皆さんが披露していました。

また、地酒や地元でとれた農産物の販売、郷土料理をふるまう出店にも長蛇の列ができ、賑わいをみせていました。



▲松山次橋神楽の迫力の舞

2017 11月の主な出来事

28日	●平和作文コンクール
17日	●第32回大崎バルーンフェスティバル(19日)
14日	●いきいき百歳体操大交流会
12日	●中山平温泉駅開業100周年記念式典
11日	●おおさき環境フェア2017
10日	●鹿島台互市(12日)
6日	●陸羽東線全線開通100周年記念「湯けむり100周年記念号」運行
5日	●大崎市市民文化祭総会開会式
4日	●第14回松山邑まつり
3日	●大崎市表彰式
1日	●第11回おおさき子どもサミット2017



▶火災発生を想定して市民参加で行われた避難訓練(大崎市図書館)